

○実施する新型コロナウイルス感染症対策

公演前の対策	会場人数制限 収容率の遵守	<ul style="list-style-type: none"> ・ホール客席の利用人数は 366 人以内、かつ、収容人数の 50%以下とする。(通常定員 732 人) また、ホール舞台上で机を利用する場合は、机 1 脚に対し、1 人掛けとする。 ・桃源閣(桃花・桃源・桃李の間)の利用人数は 170 人以内、かつ、収容人数の 50%以下とする。(通常定員 400 人) また、机を利用する場合は、机 1 脚に対し、1 人掛けとする。 ・ホール座席は、席の四方を空けて、座席の間隔を空ける。 ・座席については、できるだけ指定席にし、適切に感染予防措置がとれる席配置とする。
	参加者招待	<ul style="list-style-type: none"> ・案内状に添付するイベントチラシには新型コロナウイルス感染症対策への協力を周知する。 ① マスクの着用・手指消毒 ② 会場入口にて、非接触型体温計による検温 ③ 体調不良の場合における入場の制限 ④ 会場内での近距離の会話を避け、十分な対人距離の確保 ・参加者名簿を作成し、参加者全員の氏名・連絡先を把握する。 ・参加者数の調整を行う。 ・参加者の出発前には、別紙新型コロナウイルス感染予防対策チェックシートにより体調を確認し、項目に該当する場合は、来県・来場を取りやめてもらう。(当該チェックシートは当日受付に提出してもらう。)
	飲食を伴う交流会の取止め	<ul style="list-style-type: none"> ・女性みちの会交流会での昼食の提供の取止め ・4 県交流会(シンポジウム後の飲食を伴う懇親会)の開催中止 ・感染拡大の場合はシンポジウム・女性みちの会交流会自体を中止する。
公演当日の対策	会場	<ul style="list-style-type: none"> ・受付、会場、トイレ等の入口に消毒薬を設置 ・トイレには 1 m 間隔で目印を設置し、ソーシャルディスタンスを確保 ・トイレには、密回避、手指消毒の徹底などの POP を貼付 ・パンフレット、チラシ等の配布は基本行わず、手提げ袋に入れ座席配置(やむを得ず行う場合は、手袋を着用する。) ・来場者の触れる機会の多い箇所は、適宜消毒を実施 ・換気のため、控室等使用する部屋のドア、窓等を開放する。(桃源ホール、桃源閣以外の控室等) ・受付カウンターには来場者との間に飛沫感染防止シートを設置 ・シンポジウム、交流会時の演台・司会台には飛沫感染防止シートを設置 ・演者が歌唱を行う場合は参加者まで一定距離を確保する。 ・シンポジウムでは前後左右の間隔を空けた座席配置とする。 ・女性みちの会交流会では机は使用せず、上記と同様の座席配置とする。
	周知・広報	<ul style="list-style-type: none"> ・感染予防のため、館内放送で来場者に新型コロナウイルス感染防止対策への協力の呼びかけを行う。(上記①、②、④) ・会場にて注意喚起の POP の掲出
	入場時の対応	<ul style="list-style-type: none"> ・正面入口及び裏口にサーマルカメラを設置し、来場者の検温を実施(37.5 度以上の感知の際は、入場を制限又は別室への誘導を行う。) ・入場の時は、最低 1 m の間隔を空けて整列してもらう。